

令和6年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

世界史

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから10ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 次の文章A～Cを読み、文中の空欄（a）～（i）に適切な語句を入れなさい。また、後の(1)～(11)の問いに答えなさい。

A 灌漑農業の発達によって人口が急増したメソポタミア最南部では、前3100年頃に、①ウル・ウルクなどの都市国家が成立した。城壁で囲まれた都市の中心部には、国家の守護神がまつられた。王は最高権力者として神の名の下に（a）政治を行い、読み書き能力のある神殿の神官や王宮の書記が支配層を構成した。また、数学・占星術・暦法などの学問が発達し、今日でも使用されている（b）進法などが用いられた。

前19世紀頃、セム系アムル人が（c）を都として古バビロニア王国を建国し、ハンムラビ王のときにメソポタミア全土を統一した。様々な民族が混在する国家を統治するために、メソポタミアでは古くから法典の編纂が行われ、②ハンムラビ法典はその集大成であった。前2000年頃になると、インド＝ヨーロッパ系の諸民族がカスピ海北方からバルカン半島や西アジアへ移動を開始した。前17世紀頃、その一派である③ヒッタイト人は、小アジア中央部を本拠地として王国を建て、前16世紀初めには古バビロニア王国を滅ぼして、強国として台頭した。その後④イラン方面から侵入したカッシート人が（c）を支配した。また、前15世紀にはメソポタミア北部でミタンニ王国が勢力を増した。前15～前13世紀にかけて、ヒッタイト・カッシート・ミタンニ・エジプト新王国は、オリエントの覇権をめぐって競い合った。

- (1) 下線部①について、これらの都市国家を建設した民族名を答えよ。
(2) 下線部②について、ハンムラビ法典の特色を次の語句を用いて説明せよ。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

復讐	身分
----	----

- (3) 下線部③について、ヒッタイトが強国となった理由の一つに、彼らが征服した先住民がもっていたある技術を独占したことが挙げられる。この技術とは何か、書け。
(4) 下線部④について、イランを中心に興った王朝について述べた次の文のうち、正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えよ。
ア イラン高原に成立したメディアでは、世界ではじめての金と銀の合金による金属貨幣がつくられた。
イ アケメネス朝のダレイオス1世は、サトラップと呼ばれる監察官を巡回させて中央集権化をはかった。
ウ サファヴィー朝はアッバース1世の時代に最盛期となり、都となったサマルカンドは「世界の半分」とうたわれるほど繁栄した。
エ パフレヴィー朝のパフレヴィー2世が、アメリカ合衆国の後ろ盾の下で「白色革命」と呼ばれる近代化政策に取り組んだ。

B ⑤エジプトではナイル川の氾濫を利用した農耕を基盤とする国家が成立した。海と砂漠に囲まれた地形から、異民族の侵入が少なく、統一王国が長く続いた。⑥「エジプトはナイルのたまもの」という言葉通り、エジプトではナイル川の増減水を利用して豊かな農業がおこなわれた。また、ナイル川の治水には、住民の共同労働と、彼らを統率する強力な指導者が必要であったため、全国を統一的に支配する仕組みが早くから発達した。

前3000年頃、エジプトではメソポタミアより早く、「王」を意味する（d）を中心に、統一国家がつくられた。以後、一時的に周辺民族の侵入や支配を受けながらも、国内の統一を保つ時代が長く続いた。この間に約30の王朝が交替したが、その中でも古王国・中王国・新王国の3時代に繁栄した。

エジプトの王は生ける神であり、神官や役人を使って専制的な政治をおこなった。ナイル川下流域の都市である（e）を中心に栄えた古王国では、クフ王らが巨大なピラミッドを築かせた。これは神

である王の絶大な権力を示している。中王国時代の末期には、シリア方面からの遊牧民（f）が流入し、国内は一時混乱した。しかし、前16世紀に（f）を撃退して新王国が成立し、さらにシリアへと進出した。前14世紀には⑦アメンホテプ4世が改革を行ったが、王の死で挫折した。

- (5) 下線部⑤について、世界史上エジプトを支配した諸勢力や人物について述べた次の文のうち、正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えよ。
- ア アレクサンドロスの死後、部下であった後継者たちによって領土が分割される中、エジプトではセレウコス朝が成立した。
- イ 首都カイロを建設したスンナ派を信奉するファーティマ朝は、アッバース朝の權威を認めず、自らもカリフを名乗った。
- ウ オスマン帝国の軍人であったムハンマド＝アリーが民衆の支持を得てエジプト総督となり、富国強兵と殖産興業の政策を進めた。
- エ エジプトのナセル大統領がスエズ運河を国有化した際には、イギリス・フランス・イスラエルとの間で第3次中東戦争が起こった。
- (6) 下線部⑥について、このように評した人物の名前を書け。
- (7) 下線部⑦について、アメンホテプ4世の改革について次の語句を用いて説明せよ。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

唯一神	テーベ
-----	-----

C フェニキア人は、シドンや⑧ティルスなどの都市国家を拠点に、優れた造船・航海術を用いて地中海貿易で繁栄した。彼らは交易品の数量や価格など取り引きの内容を記録するため、表音文字で実用的な⑨フェニキア文字を考案した。

ヘブライ人は、農耕や牧畜を行いながら⑩パレスチナ内陸部に分散していたが、ペリシテ人に対抗するため、前11世紀末に諸部族が連合し王国を形成した。（g）王のときイエルサレムを都とし、その子ソロモン王は支配領域を拡大し交易で繁栄したが、彼の死後、王国は南北に分裂した。北のイスラエル王国は（h）帝国に、南の（i）王国は新バビロニア王国によって滅ぼされ、数万の住民が強制連行された。このような苦難の中で、⑪ユダヤ教が成立した。

- (8) 下線部⑧について、この都市国家のフェニキア人が現在のチュニジアに建設し、後にローマと対立することとなった植民市名を書け。
- (9) 下線部⑨について、次の資料1は、世界史探究の授業でフェニキア文字について学んだ生徒たちが、「オリエントで生み出された文字について」というテーマを設定し、分担して調べたことをまとめたワークシートの一部である。

資料1

楔形文字	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の違いをこえて多くの民族に広まり、粘土板に刻まれて用いられた。 ・イギリスの I らによって解読の手がかりが示された。
神聖文字	<ul style="list-style-type: none"> ・碑文や墓室、石棺などに刻まれた象形文字。 ・フランスのシャンポリオンがロゼッタ＝ストーンを手がかりに解読した。
フェニキア文字	<ul style="list-style-type: none"> ・カナーン人の表音文字から作られた。 ・ギリシア人に伝わり、II の起源となった。
アラム文字	<ul style="list-style-type: none"> ・フェニキア文字を改良して作られた。 ・各地に伝わり、様々な文字の原型になった。

- i) I、II に適する語句をそれぞれ書け。
- ii) 二重線部について、アラム文字が様々な文字の原型となった理由について、アラム文字が原型となって成立した具体的な文字を1つ以上挙げながら、次の語句を用いて説明せよ。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

ダマスクス

- (10) 下線部⑩について、パレスチナに関して述べた次の文のうち、正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 第3回十字軍によって、イェルサレム王国をはじめとする十字軍国家が建てられた。
 イ サイクス・ピコ協定によって、アラブ人にオスマン帝国からの独立が約束された。
 ウ 国際連盟総会で、この地を分割する案が決議され、イスラエルが建国された。
 エ オスロ合意でパレスチナ人の暫定自治政府が樹立され、自治が始まった。

- (11) 下線部⑪について、ユダヤ教の特徴について次の語句を用いて説明せよ。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

選民思想 救世主

- 2 次の文章A～Cを読み、文中の空欄(a)～(j)に適切な語句を以下の語群ア～ノよりそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。また、後の(1)～(10)の問いに答えなさい。

語群

ア：班田収授法	イ：ウイグル	ウ：開元の治	エ：開封	オ：格
カ：九品中正法	キ：郷举里選	ク：匈奴	ケ：国風	コ：骨品
サ：完顔阿骨打	シ：式	ス：貞観の治	セ：長安	ソ：大祚榮
タ：スキタイ	チ：陳	ツ：天平	テ：八旗	ト：北齊
ナ：墾田永年私財法	ニ：庸	ヌ：洛陽	ネ：梁	ノ：飛鳥

A 北朝以来、北方民族と漢族の融合が進み、遊牧社会と農耕社会が接する地域から登場した一群の人々が中核となって隋唐王朝が誕生した。581年、北周の外戚の楊堅(文帝)は、禪譲の形式で隋を建て、長安に大興城を築いた。589年には南朝の(a)を滅ぼし、中国の再統一が果たされた。文帝は、律令を制定し、①北朝以来の均田制や府兵制を発展させつつ、税制として租調に加えて、役や絹などでも代納できる(b)の制度を始めた。また、門閥貴族に有利であった(c)を廃止して、学科試験による官吏登用法である科挙を始めた。文帝をついだ煬帝は、②高句麗遠征を視野に入れ、江南と華北とを結ぶ物資流通の大動脈として大運河を完成させた。外征の面では、隋は騎馬遊牧民国家の③突厥を討ち、これを東西の分裂に追い込んだ。しかし、3次にわたる高句麗への出兵が失敗に終わると、全土に反乱がおり、618年に隋は滅んだ。

- (1) 下線部①について、資料1は北魏または唐どちらかの時代に定められた均田制について記したものである。どちらの時代に定められた均田制について記したものか、判断した理由に触れながら、書け(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料1 「魏書」食貨志(554～559年)

(太和)九年(485年)、詔を下して均しく天下の民に田を給す。諸そ男夫十五以上は、露田四十畝を受く、婦人は二十畝、奴婢は良に依る。丁牛(成長した牛)は一頭に田三十畝を受け、四牛に限る。
 (歴史学研究会編「世界史史料3」岩波書店)

- (2) 下線部②について、次の資料2は、414年に建立され、当時の日本の様子を知ることができる石碑文の一部である。この石碑文は、何と称するか、書け(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料2 「魏書」食貨志(554～559年)

百残(百濟)・新羅は旧是れ属民にして、由来朝貢せり。而るに、倭は辛卯年(391年)を以て来り、海を渡りて百残を破り、東のかた新羅を□して、以て臣民と為せり。

(歴史学研究会編「世界史史料3」岩波書店)

- (3) 下線部③について、突厥とササン朝ペルシアによって挟撃され、6世紀に滅亡した遊牧民族は何か、書け。

B 隋末の反乱の中で挙兵した李淵(唐の高祖)は、618年に隋を倒して唐を建て、(d)に都をおいた。2代目の④太宗は中国を統一するとともに、東突厥の主力を服属させ、続く高宗は、東は百濟・高句麗を破り、西は西域のオアシス都市を領有して勢力圏を広げ、⑤高宗の時代に、唐の領土は最大となった。

7世紀末、高宗の皇后であった⑥則天武后が皇帝となって国号を周と改めた。その死後の混乱を収めて唐を復活させた玄宗は、政治を引き締め、国政改革に努めた。これを(e)と称する。則天武后から玄宗の時代、唐初期の統治体制の切り替えが進んだ。科举官僚の登用が増えて、北朝以来の貴族と並んで政治を担うようになり、府兵制に代わった募兵制の下、節度使が指揮する軍隊が辺境防備に当たった。

唐の軍隊の主力は、服属したトルコ・ソグドなどの騎馬軍団であり、なかでも両者の血を引く節度使安祿山は強力な軍隊を指揮していた。玄宗の晩年、楊貴妃の一族が実権を握ると、河北で自立を強めていた安祿山は、ソグド系武将の史思明と共に挙兵した(安史の乱)。唐は洛陽・長安を奪われ危機に陥ったが、(f)が援軍を送って乱を鎮圧した。弱体化した唐は(f)・チベットに中央アジアを奪われ、南詔の独立で雲南も失い、⑦8世紀半ば以降、領域は著しく縮小した。

- (4) 下線部④について、太宗の命により孔穎達が作成した五経の注釈書名を、書け。

- (5) 下線部⑤について、資料集で唐の最大版図を確認した生徒から「唐は、このような広大な領土をどのように支配したのですか。」という質問があった。これに対し、あなたならば、どのように説明するか。次の語句を用いて説明せよ。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

間接統治	都護府
------	-----

- (6) 下線部⑥について、則天武后の時代、長年にわたる求法の旅から海路で帰国した唐僧で、『南海寄帰内法伝』の著者として知られる人物は誰か、書け。

- (7) 下線部⑦について、8世紀に発生した出来事に関する次の文a～cについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、後のア～カから1つ選び、記号で答えよ。

- a 中国では、両税法が導入され、各戸の所有する土地や資産に応じて課税されるようになった。
 b タラス河畔の戦いでアッパース朝が勝利し、アム川以北のイスラーム化の契機となった。
 c トウル・ポワティエ間の戦いで、カール=マルテルがイスラーム軍を撃退した。

ア a→b→c

イ a→c→b

ウ b→a→c

エ b→c→a

オ c→a→b

カ c→b→a

C 東方の朝鮮・渤海・日本などの諸国は、朝貢制度を通じて唐の制度や文化を導入し、自らの国家を整備した。朝鮮半島では、唐が⑧新羅と連合して百濟・高句麗を滅ぼした後、新羅が朝鮮半島の大部分を支配した。新羅は唐の官僚制を導入したが、社会の基盤は（g）制といわれる氏族的な身分制度であった。新羅は仏教を保護し、首都の金城（慶州）を中心に仏教文化が繁栄した。高句麗の滅亡後、（h）が中国東北に建国した渤海は、唐の官僚制や都城プランを取り入れて日本とも通交し、8～9世紀に繁栄した。

日本でも⑨遣隋使・遣唐使を送って中国文化の輸入につとめ、7世紀半ばの大化改新を経て律令国家体制を整えていった。「日本」という国号や「天皇」号が正式に定められたのは、この時期のことであった。唐の長安を模した都市計画のもと、奈良に平城京が建設された。均田制を模倣した土地制度である（i）が施行され、中国の方孔円銭と同じ形の銅銭も発行された。遣唐使は、唐でつくられたり西アジアやインドから唐に伝わったりした美術品や工芸品を多数もち帰り、⑩国際的な唐の文化の影響を受けた（j）文化が、平城京を中心に栄えた。

(8) 下線部⑧について、新羅に関係する出来事について述べた次の文のうち、正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 仏教に加えて、朱子学が国家運営の基本理念とされた。

イ 世宗が、音標文字であるハングルを作成し、訓民正音の名で公布した。

ウ 両班が、中央における高級官職の地位を独占し、地方社会でも農村に土着して地域を支配した。

エ 服従を求めてきた唐を676年に排除し、朝鮮半島の統一的支配権を獲得した。

(9) 下線部⑨について、次の資料3は、遣唐使に着目した生徒たちが、分担して調べたことを基に教師と話し合っている場面の一部である。

資料3

生徒A：資料集で確認したら、遣唐使は、はじめ朝鮮半島西岸を北上し、遼東半島から山東半島へ至るルートがとられています。8世紀初め以後、東シナ海を横断するルートに変わっています。なぜですか。

教師：よいところに気付きましたね。その理由については、7世紀後半における日本と朝鮮半島のある国との関係や朝鮮半島の状況に結び付けて考えるとよいでしょう。

生徒A：なるほど、遣唐使なので、日本と中国との関係しか考えていなかったのですが、もっと広く国際情勢をとらえることが大切なのですね。

教師：そうです、東シナ海を横断するルートは、やむを得ず採用されたルートだったのです。当時は造船技術や航海技術も未熟だったため航海事故が多発し、Iも帰国途中に船が難破して、結局日本に帰ることができませんでした。

生徒B：「あまの原ふりさけ見れば春日なる三笠の山にいでし月かも」の歌で有名な人ですね。

教師：その通りです。唐の詩人李白らと交際し、安南節度使にもなった人です。遣唐使について興味を持ったのであれば、ぜひ自分で調べてみましょう。

i) 二重線部について、遣唐使のルートが変更された理由について、あなたならばどのように説明するか、書け。

ii) Iに適する人物名を書け。

(10) 下線部⑩について、大秦景教流行中国碑には、景教の教義や中国への伝来の様子が刻まれている。景教が中国に伝来した経緯について、景教が示す宗教名を明らかにしながら、次の語句を用いて説明せよ。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

エフェソス公会議
ササン朝

- 3 次の文章は、「高等学校学習指導要領」（平成30年3月告示）の世界史探究の「2 内容」の大項目「C 諸地域の交流・再編」から一部抜粋したものである。この文章に留意した上で、フランス革命をテーマに、資料を活用して探究する2単位時間の授業を実施した。後の(1)、(2)の問いに答えなさい(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

(2) 世界市場の形成と諸地域の結合

諸資料を活用し、(1)で考察した観点を踏まえた問いを基に、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(イ) 大西洋兩岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。

- (1) 第1時は、「フランス革命の中で、どのような変革が行われたのか」という問いに対し、生徒が調べ、まとめる活動を設定した。以下の資料1は、ある生徒が作成したノートの一部である。

資料1

	主な変革等の内容
国民議会	<ul style="list-style-type: none"> ・①三部会より離脱した特権身分の一部と第三身分の議員により結成 ・封建的特権の廃止を決定 ・『人権宣言』の採択 ・教会財産の没収→国有化 ・ギルドの廃止
立法議会	<ul style="list-style-type: none"> ・Iへ宣戦布告、革命戦争の開始 ・8月10日事件→王権の停止
国民公会	<ul style="list-style-type: none"> ・②ルイ16世の処刑 ・革命暦の採用 ・徴兵制実施 ・封建地代の無償廃止
③総裁政府	<ul style="list-style-type: none"> ・対外戦争や王党派の反乱で政権不安定

- i) Iに適する国名を書け。
- ii) 下線部①について、三部会が招集された当時のフランスは、深刻な財政難となっていたが、その理由について、18世紀後半における対外関係と国内の状況それぞれに触れながら、説明せよ。
- iii) 下線部②について、ルイ16世の処刑を契機に、フランス包囲の大同盟である第1回対仏大同盟が成立した。この同盟結成を呼び掛けたイギリス首相名を答えよ。
- iv) 下線部③について、政権不安定な総裁政府は1799年に倒されたが、この経緯について、以下の語句を用いて書け。なお、語句を使用した箇所には下線を付すこと。

エジプト遠征

- (2) 第2時は、調べた内容を踏まえ、フランス革命に関係する複数の資料を読み取る活動を設定した。以下の資料2は、国民議会が1789年に発布した『人権宣言』の一部であり、資料3は、フランスの女性活動家グージュによって1791年に発された『女性および女性市民の権利宣言』の一部である(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料2 人権宣言 (1789年)

第1条 人間は自由で権利において平等なものとして生まれ、かつ生きつづける。社会的区別は共同の利益にもとづいてのみ設けることができる。

第3条 すべて主権の根源は、本質的に国民のうちに存する。いかなる団体も、またいかなる個人も、明示的にその根源から発してはいない権限を行使することはできない。

(歴史学研究会編「世界史史料6」岩波書店)

資料3 女性および女性市民の権利宣言 (1791年)

第1条 女性は、自由なものとして生まれ、かつ、権利において男性と平等なものとして生存する。(後略)

第3条 あらゆる主権の淵源は、本質的に国民にあり、国民とは、女性と男性との結合にほかならない。いかなる団体も、いかなる個人も、国民から明示的に発しない権威を行使することはできない。

(辻村みよこ「女性と人権」日本評論社)

- i) 第2時の冒頭において、資料2中の下線部の内容に焦点を当てた問いを設定したい。あなたならば、どのような問いを設定するか、書け。
- ii) i)の問いを設定した上で、グージュが人権宣言と同時代に資料3を発表した理由について、考察させたい。あなたならば、この考察を通して、どのようなことを生徒に気付かせたいか、書け。

- 4 次の文章A、Bを読み、文中の(a)～(j)に入る適切な語句を以下の語群ア～トよりそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。また、後の(1)～(9)の問いに答えなさい。

語群

ア：太平洋安全保障	イ：コメコン	ウ：38	エ：40
オ：コミンテルン	カ：李承晩	キ：マーシャル	ク：朴正熙
ケ：トルーマン	コ：パルチザン	サ：コミンフォルム	シ：金正日
ス：シューマン	セ：アイゼンハウアー	ソ：コロombo	タ：金日成
チ：バンドン	ツ：西ヨーロッパ連合	テ：ベオグラード	ト：ロンドン

- A 西欧での共産党勢力の伸長と、東欧でのソ連支配により、①アメリカ合衆国はソ連への警戒心を強めた。このような中、アメリカ合衆国大統領の(a)は、1947年にソ連勢力の拡張に対する「封じ込め」政策を宣言した。ついでアメリカ合衆国国務長官(b)がヨーロッパ復興のための財政支援計画を発表した。ソ連は陣営の結束を図り、1947年9月に各国共産党の情報交換機関として(c) (共産党情報局)を結成した。こうして、アメリカ合衆国を盟主とする資本主義陣営(西側)と、ソ連を盟主とする社会主義陣営(東側)の間で、「冷戦」と呼ばれる緊張状態が高まっていった。東欧の②ポーランド、ハンガリー、ルーマニア、ブルガリア、アルバニアでは、ソ連の後押しを受けた共産党により、人民民主主義とよばれる社会主義体制が築かれた。ソ連による東欧支配の強化に対抗して、西欧5カ国は、1948年3月、(d)条約(ブリュッセル条約)を結んだ。こうして、冷戦のもとで③東西ヨーロッパの分断は進んだ。

1949年4月には、アメリカ合衆国とカナダを含めた西側12カ国が北大西洋条約機構(NATO)を結成した。他方、ソ連と東欧諸国は、1949年1月、(e) (経済相互援助会議)を創設した。また、④1955年5月には、共同防衛を定めた軍事機構を発足させた。

- (1) 下線部①について、次の資料1は、1946年に訪米中のある人物によって行われた演説の一部である(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料1

(前略) バルト海のシュテティンからアドリア海のトリエステまで、ヨーロッパ大陸をまたぐ鉄のカーテンが降りてしまった。その線の向こう側に、中・東欧の古き諸国の首都が並んでいる。(中略) これらすべての有名な諸都市、そしてその周辺の人々は、私がソヴェトの圏域と呼ばねばならないものの中に位置し、それらすべては何らかのかたちで、ソヴェトの影響力に従属しているばかりか、とても強固で、多くの場合においてますます強まるモスクワのコントロールの下にあるのだ。

(中略) 共産主義がまだ未発達である英連邦やアメリカをのぞいて、共産党、あるいは第五列部隊は次第に、キリスト教文明への勢いを増す脅威、そして危険となっているのだ。

(歴史学研究会編「世界史史料11」岩波書店)

- i) 資料1に見られる演説を行った人物は誰か、書け。
- ii) 「資料1の演説が米ソ関係に与えた影響」という主題を設定して学習活動を進める場合、あなたであれば、どのようなことを生徒に気付かせたいか。資料1中の二重線部から読み取れることに着目して、書け。
- (2) 下線部②について、戦後の東欧諸国の情勢について述べた次の文のうち、正しいものをア～オから1つ選び、記号で答えよ。
- ア ポーランドでは、1980年、ドプチェクを中心に「連帯」が組織され、政府に改革を求めた。
- イ ハンガリーでは、戦後、ティトーを中心にソ連支配に反発して自主路線をとった。
- ウ ルーマニアでは、チャウシェスクの独裁体制が続いていたが、1989年に反体制運動が勝利した。
- エ ブルガリアでは、民主化運動が高まった結果、1989年にホネカー書記長が失脚した。
- オ アルバニアでは、1948年、共産党がクーデタによって実権を掌握した。

- (3) 下線部③について、次の資料2は、戦後から1961年までのドイツにおける主な出来事や状況について、ある生徒が調べ、まとめたものである。

資料2

1948年	ベルリン封鎖
1949年	ドイツ連邦共和国(西ドイツ)とドイツ民主共和国(東ドイツ)の成立
1955年	西ドイツ、NATOに加盟、ソ連と国交回復
1961年	東ドイツ、ベルリンの壁を構築

- i) ベルリン封鎖について、その契機に触れながら説明せよ。
- ii) 資料2をまとめた生徒から、「ベルリンの壁はなぜ建設されたのですか。」という質問を受けた。これに対し、資料3を提示しながら説明したい。あなたならば、どのように説明するか、資料3から読み取れる東西ドイツの経済状況に触れながら、書け。

資料3

・1960年には、西ドイツの国民所得は東ドイツの2倍となり、同年の1,000人当たりの車保有台数も、西ドイツの67台に対し、東ドイツは8台であった。

・1949年から61年までの13年間に、約273万9千人が東ドイツから西ドイツへ流出していた。

- (4) 下線部④について、この機構の名称を答えよ。

B アジアの民族独立運動は、第二次世界大戦中に植民地宗主国の支配力の後退や日本の占領を利用して成長した。日本の降伏からポツダム宣言に基づく連合軍の進駐までの空白期間に行われた、⑤インドネシア共和国、ベトナム民主共和国などの独立宣言は、その表れだった。

戦後、朝鮮半島は、北緯（f）度線を境界に、北をソ連が、南をアメリカ合衆国が占領下に置いた。米ソ対立が激化する中で、南部では1948年に合衆国から帰国した（g）を大統領として大韓民国が、北部では（h）を首相（1972年以降は主席）として朝鮮民主主義人民共和国の独立が宣言され、南北が分立した。1950年6月、北朝鮮は南北統一を目指し、境界線である北緯（f）度線を越えて侵攻し、⑥朝鮮戦争が始まった。

東西対立が激化するにつれて、⑦アジア・アフリカの新興諸国は、第三勢力として連携することで国際社会における存在感を強めた。1955年、インドネシアの（i）で、29カ国代表が参加してアジア＝アフリカ会議の開催が実現した。1961年にはユーゴスラヴィアなどの呼びかけで、（j）に25カ国が参加して第1回非同盟諸国首脳会議が開催された。このような非同盟諸国の台頭に対応して、アジア・⑧アフリカ・⑨ラテンアメリカなどの開発途上国を「第三世界」と呼ぶようになった。

(5) 下線部⑤について、インドネシア共和国の独立を宣言した人物名、ベトナム民主共和国の独立を宣言した人物名の組合せとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えよ。

	ア	イ	ウ	エ
インドネシア共和国	スカルノ	スハルト	スカルノ	スハルト
ベトナム民主共和国	ホー＝チ＝ミン	ホー＝チ＝ミン	ゴ＝ディン＝ジェム	ゴ＝ディン＝ジェム

(6) 下線部⑥について、次の資料4は、「朝鮮戦争は、その後の日本の政治・経済にどのような影響を与えたのか」という問いに対し、ある生徒がまとめたものである。□ I □ に適する語句を書け。

資料4 「朝鮮戦争は、その後の日本の政治・経済にどのような影響を与えたのか」
 1950年、朝鮮戦争の最中に、GHQの指令を受け、□ I □（後の自衛隊）が発足した。1951年にはサンフランシスコ平和条約が締結され、日本は主権を回復した。同時に、日米安全保障条約も締結された。一方、日本が朝鮮戦争に出兵した国連軍の補給拠点となったため、朝鮮特需がもたらされ、経済復興が急速に進んだ。

(7) 下線部⑦について、次の資料5は、インドと中華人民共和国の両首相により1954年に発表された平和五原則に関するものの一部である（資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。）。

資料5
 インド共和国政府と中華人民共和国政府は、中国のチベット地方とインドとの間の通商と文化交流の増進、ならびに中国とインドの人民による巡礼と旅行の促進を願い、以下の諸原則に基づく協定を結ぶことに決定した。（後略）
 （歴史学研究会編「世界史史料11」岩波書店）

- i) この資料を発表したインド首相と中華人民共和国の首相名をそれぞれ答えよ。
- ii) 平和五原則の内容として当てはまらないものを次のア～オより1つ選び、記号で答えよ。

ア 相互不可侵	イ 内政不干涉	ウ 領土保全と主権の尊重
エ 集団的自衛権の尊重	オ 平和共存	

(8) 下線部⑧について、ガーナの独立の中心となった人物は誰か、書け。

(9) 下線部⑨について、戦後のラテンアメリカ地域の情勢について述べた次の文のうち、正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア ハイチでは、1983年に左派軍人のクーデタが起きたが、アメリカ合衆国の侵攻を受け、倒れた。

イ キューバでは、1959年、バティスタが親米独裁政権を打倒して革命政権を樹立した。

ウ チリでは、1970年にアジェンデを首班とする左翼連合政権が成立したが、1973年の軍部のクーデタにより倒れた。

エ アルゼンチンでは、1976年、ピノチェトが中心となり軍事政権が成立し、親米路線をとった。

5 4世紀後半、アジア系遊牧民の西進を契機にゲルマン人の移動が始まった。ゲルマン人は西欧・地中海周辺地域に移動、建国したが、その国家の多くは短命に終わった。

以上を踏まえ、イベリア半島、北アフリカ、イタリア半島それぞれに建国したゲルマン人の王国の顛末について、ゲルマン人の大移動の契機にも触れながら、次の語句を用いて300字以内で記述しなさい。なお、それぞれの語句を初めて使用した箇所を下線を付すこと。国名は漢字略称を使用してもよい。

フン人

ウマイヤ朝

ユスティニアヌス

カール大帝

世界史解答用紙	2枚中の1	受験 番号	氏 名
---------	-------	----------	--------

(6年)

1

/	a		b		c	
	d		e		f	
	g		h		i	
(1)						
(2)						
(3)		(4)		(5)		(6)
(7)						
(8)						
(9)	i)	I		II		
	ii)					
(10)						
(11)						

2

/	a		b		c	
	d		e		f	
	g		h		i	
	j					
(1)						
(2)		(3)		(4)		
(5)						
(6)		(7)		(8)		
(9)	i)					
	ii)					
(10)						

以下はあくまでも解答の一例です。

世界史解答用紙	2枚中の1	受験 番号	氏 名
---------	-------	----------	--------

(6年)

1 【51点】

【各2点】

	a	神権	b	六十	c	バビロン	
	d	ファラオ	e	メンフィス	f	ヒクソス	
	g	ダビデ	h	アッシリア	i	ユダ	
(1)	シュメール人 【2点】						
(2)	(例) 復讐法の原則に立っていたが、刑罰は被害者の身分によって違っていた。 【2点】						
(3)	製鉄技術 【2点】	(4)	エ 【3点】	(5)	ウ 【3点】	(6)	ヘロドトス 【2点】
(7)	(例) アメンホテプ4世が、テーベからテル=エル=アマルナへ都を移し、従来の神々の崇拝を禁じて唯一神アトンの信仰を進めた。 【3点】						
(8)	カルタゴ 【2点】						
(9)	i)	I	ローリンソン 【2点】	II	アルファベット 【2点】		
	ii)	(例) アラム人は、 <u>ダマズクス</u> を拠点に内陸交易で活躍したため、彼らが使用したアラム文字は内陸交易を通じて各地へ伝播し、アラビア文字やヘブライ文字、東方ではソグド文字やウイグル文字、モンゴル文字、満州文字の原型となった。 【4点】					
(10)	エ 【3点】						
(11)	(例) 唯一神ヤハウエへの信仰を固く守り、ヘブライ人は、神により特別の恩恵を与られているという選民思想や、 <u>救世主</u> の出現を待望する信仰を生み出した。 【3点】						

2 【55点】

【各2点】

	a	チ	b	ニ	c	カ
	d	セ	e	ウ	f	イ
	g	コ	h	ソ	i	ア
	j	ツ				
(1)	(例) 婦人や奴婢、耕牛への給田が行われていることが読み取れるため、北魏時代の均田制について記したものである。 【3点】					
(2)	広開土王碑文 【3点】	(3)	エフタル 【3点】	(4)	『五経正義』 【3点】	
(5)	(例) 征服地は現地の首長に任せ、 <u>都護府</u> を置いて監督する <u>間接統治</u> を行った。 【2点】					
(6)	義浄 【3点】	(7)	カ 【3点】	(8)	エ 【3点】	
(9)	i)	(例) 663年、白村江の戦いで唐・新羅連合軍と戦い敗れた後、日本と新羅との関係がより悪化したことや、交戦した新羅が朝鮮半島を統一したことにより、朝鮮半島沿岸ルートを利用できなくなってしまったから。 【5点】				
	ii)	阿倍仲麻呂 【3点】				
(10)	(例) <u>エフェソス公会議</u> で異端とされたネストリウス派キリスト教は、 <u>ササン朝</u> ペルシアで布教され、オアシスの道を経由して中国に伝来した。 【4点】					

世界史解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(6年)

3 【15点】

(1)	i)	オーストリア 【2点】
	ii)	(例) 対外的には、イギリスに対抗してアメリカ独立戦争の支援による多額の戦費を負担したほか、国内では、第一身分の聖職者や第二身分の貴族が、土地の大半を所有しながらも免税特権を認められていたから。 【3点】
	iii)	ピット 【2点】
	iv)	(例) 1799年、エジプト遠征から帰国したナポレオン＝ボナパルトにより起こされたブリュメール18日のクーデタの結果、総裁政府は倒された。 【3点】
(2)	i)	(例) 『人権宣言』にうたわれた自由、平等は、フランス革命を通してどの程度達成できたのか。 【2点】
	ii)	(例) 『人権宣言』には、自由、平等がうたわれていたが、女性などの人権は対象に含まれず、全ての人間の自由、平等が保障されたものではなかったこと。 【3点】

4 【63点】

	a	ケ	b	キ	c	サ	
	d	ツ	e	イ	f	ウ	
	g	カ	h	タ	i	チ	
	j	テ					
(1)	i)	チャーチル 【2点】					
	ii)	(例) 東欧諸国へ影響力を強めているソ連への不信感を表明したこの演説が、米ソ対立を深める契機となったこと。 【3点】					
(2)	ウ	【3点】					
(3)	i)	(例) 西側の通貨改革にソ連が反発し、西ベルリンへの交通を封鎖した。 【3点】					
	ii)	(例) 1950年代の西ドイツでは、経済復興が達成された反面、東ドイツでは政治的自由が制限されただけでなく経済的にも停滞しており、東ドイツから西ベルリンへの脱出・亡命者が急増したことから、東ドイツ政府は人材の流出を防ぐために1961年にベルリンの壁を建設した。 【3点】					
(4)	ワルシャワ条約機構 (東ヨーロッパ友好協力相互援助条約) 【2点】						
(5)	ア	(6)	警察予備隊 【2点】				
(7)	i)	インド首相	ネルー 【2点】	中華人民共和国首相	周恩来 【2点】	ii)	エ 【3点】
(8)	エンクルマ (ンクルマ) 【2点】			(9)	ウ	【3点】	

5 【16点】

4世紀後半、西ゴート人は、東ゴート人の大半を征服したアジア系遊牧民フン人の圧迫を受けると、376年にドナウ川を越えてローマ帝国内に侵入し、ゲルマン人の大規模な移動が開始された。その後、西ゴート人はイタリア半島を経てイベリア半島に建国したが、711年にイスラームのウマイヤ朝により滅ぼされた。ヴァンダル人はイベリア半島を越えて北アフリカに建国し、東ゴート人は、オドアケルの王国を倒して北イタリアに建国したが、両国ともに、ビザンツ帝国のユスティニアヌスにより滅ぼされた。ユスティニアヌス死後、北イタリアには6世紀後半にランゴバルド王国が建てられたが、フランク王国のカール大帝により滅ぼされた。	30
	270
	300